

# ソーシャルワーカーとしての 記録の書き方

昨年度、大好評だった前廣先生による「記録の書き方」研修が、皆さまからのご要望にお応えしてブラッシュアップして再登場します。

実際の記録を題材にしたグループワークも取り入れ、ソーシャルワーカーとして欠かせない「記録」を、より実践的に学べる内容です。

記録は、利用者支援の質を左右し、チームの連携や専門性の可視化にもつながる重要なプロセスです。記録の意味や役割について、前廣先生にソーシャルワークの視点からお話しいたします。

「明日から使える記録のポイントを学びたい」「他の職員の書き方も知りたい」という方に、特におすすめの研修です。

## 講師：前廣 美保

武蔵野大学 通信教育学部人間科学部人間科学科  
社会福祉専攻 准教授 / 社会福祉士



栃木県大田原市出身、東京都在住、3 姉妹と愛犬 1 頭の母

農村で生まれ育ち、女性と子どもの支援をするべく、アメリカ、南イリノイ大学にてソーシャルワークを学ぶ。帰国後、在宅支援センターのソーシャルワーカーとして就職するが、改めて大学院で日本の福祉を学び、家族福祉をテーマに、現在も「子育て×障害×しあわせ」をテーマに研究中。「ありのままのいのちをたのしむ」をテーマに長野県安曇野市にて一般社団ありあけ舎を設立して活動中。

《 日 時 》 令和 8 年 6 月 10 日 (水)

13 時 30 分 ~ 16 時

定員 35 名

先着順

《 場 所 》 **障害者支援センター松が丘園 3 階研修室**

相模原市中央区松が丘 1-23-1

※駐車場には限りがございます。なるべく公共の交通機関でお越しください。

※淵野辺公園駐車場には駐車しないようお願いいたします。

参加費無料

《 内 容 》 **記録の書き方(座学、演習)**

《 対象者 》

- ・相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住で市外の障害福祉サービス事業所等の職員
- ・相模原市内在住もしくはは在勤の障害児者に関わる関係者等

《 申込締切 》 **令和 8 年 6 月 5 日 (金)**

下記の URL・二次元コードから、受付フォームにご入力ください。

<https://sagamihara-shafuku.online/study/forms/c3.html>



福祉研修センター  
ホームページはこちら

☆問い合わせ先☆

相模原市立障害者支援センター松が丘園

TEL:042-758-2121(ガイダンス後 2 番)

担当:加藤・天野

【主催】社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

